



京都大学 大学院 総合生存学館

思修館

第3回 総合生存学ミニワークショップ

京都大学大学院総合生存学館 環境災害研究会

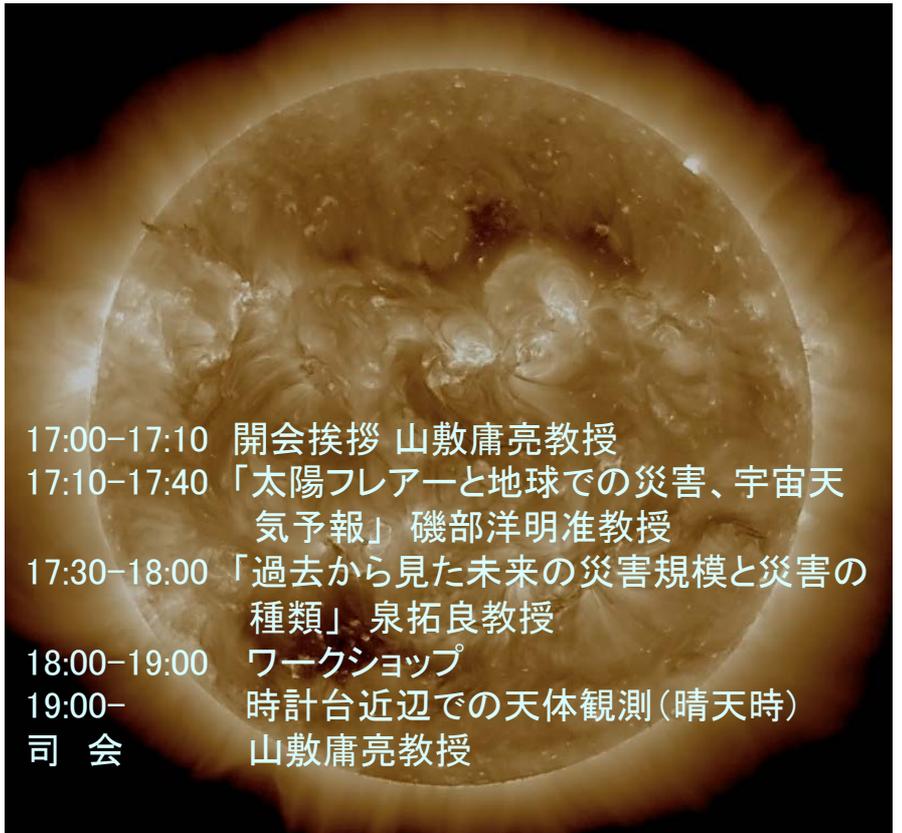
人類の生存と太陽地球環境災害



太陽フレアによる突発災害と歴史にみる地球災害



多様な災害の規模や頻度と、将来起こりうる災害について討議します



- 17:00-17:10 開会挨拶 山敷庸亮教授
- 17:10-17:40 「太陽フレアと地球での災害、宇宙天気予報」 磯部洋明准教授
- 17:30-18:00 「過去から見た未来の災害規模と災害の種類」 泉拓良教授
- 18:00-19:00 ワークショップ
- 19:00- 時計台近辺での天体観測(晴天時)
- 司会 山敷庸亮教授

主催：京都大学大学院総合生存学館 環境災害研究会

日時：2016年11月7日(月) 17:00-19:00

場所：京都大学東一条館2階 大講義室

講演：磯部洋明(京都大学大学院総合生存学館 准教授)

泉拓良(京都大学大学院総合生存学館 教授)

司会：山敷庸亮(京都大学大学院総合生存学館 教授)

参加費用：無料、どなたでも参加できます

定員：54名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加申込:事前にメールでタイトルに<第3回ミニワークショップ参加>と書き、氏名・所属(できれば連絡先も)をご記入の上、以下まで申し込んでください。54名に満たない場合は当日でも申込みは可能です。

申込み先:e-mail: gsais-workshop@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp